



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ふれあい

発行・編集

日本赤十字社高知県支部
広報委員会

〒780-0850
高知市丸ノ内 1-7-45
総合あんしんセンター 1 階
TEL: 088-872-6295
FAX: 088-872-6299

No. 65
2026.10



目次

- 02 令和8年 熊本地震における救護活動
講習100周年記念イベント「いのちを救う 寄りそう PROJECT」
- 03 講習スケジュール(令和8年度下半期)
- 04 令和8年度 夏期トレセンを開催!
奉仕団紹介(土佐市赤十字奉仕団)
- 05 活動資金ご協力者一覧
令和7年度 高知県支部一般会計決算概要
- 06 CKDサポート外来、乳腺センターのご案内(高知赤十字病院)
- 07 高校生の皆さんに、献血啓発にご協力いただきました
「ラブラッド」アプリで献血受付ができます(高知県赤十字血液センター)
- 08 高知県ご当地ハートラちゃんが誕生しました!
プレゼントクイズ
遺言・相続財産・お香典でのご協力について



日本赤十字社は令和9年に創立150周年を迎えます。

ロゴマークは人と人が手を取りあい、互いに協力し合い、人道の輪が幾重にも重なり未来に向かって広がっていく人間の無限の力を表しています。人道の輪は大きく花開く平和の花をも象徴しています。



令和8年熊本地震における救護活動

令和8年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」を受け、日本赤十字社高知県支部では県内3施設より、災害医療コーディネートチーム(CoT)や救護班、こころのケア班を被災地へ派遣しました。

被災地では、多くの方々が避難生活を余儀なくされ、不安な日々を過ごされています。現地の医療機関や関係機関と連携しながら、被災された方々の健康管理や医療支援など、命と健康を守るための活動にあたっています。

日本赤十字社は、苦しんでいる人を救うため、被災された方々に寄り添いながら必要な支援を続けてまいります。

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。



※災害発生直後から活動を開始できる機動性を持った専門的な研修・訓練を受けた災害派遣医療チーム。



入院患者を別の医療機関に搬送するDMAT



他県の救護班と一緒に説明を受ける高知県支部の救護班



避難所に設置された救護所で診療を行う救護班



講習100周年記念イベント

9月6日(日)

いのちを救う 寄りそう

PROJECT



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



救急法



水上安全法



幼児安全法



健康生活支援講習



雪上安全法



防災

9月6日(日)、講習事業100周年と9月の防災月間に合わせ、講習普及イベントをイオンモール高知で開催しました。

イベントでは、5つの講習の紹介に加え、大規模災害時の避難生活について考え、自分や家族の命を守るために必要な知識や技術を学んでいただくことを目的に、家族みんなで楽しめる体験型プログラムを実施しました。当日は400名を超える多くの方々にご来場いただき、大変盛況のうちに終了することができました。ご来場いただきました皆さまに、厚く御礼申し上げます。

令和8年度(下半期)講習スケジュール

○救急法【基礎講習】(13:00～17:30 ★13:00～16:30)

- ①10月4日(日) ②12月20日(日)
③★2月23日(火・祝)

※★事前にWEBにて学科受講後、実技のみ対面実施

○救急法【救急員養成】(9:00～17:30/2日間)

- ①10月24日(土)・25日(日)
② 2月27日(土)・28日(日)

○雪上安全法【救助員I】(9:00～17:00)

- ①10月10日(土)

○幼児安全法【支援員養成】(9:00～17:00/2日間)

- ①10月3日(土)・4日(日)

○水上安全法【救助員I養成】(9:00～17:00/3日間)

- ①12月7日(月)・8日(火)・9日(水)

PICK UP

水上安全法講習



水上安全法救助員I養成講習



水上安全法救助員II養成講習

7月18日(土)から20日(月)にかけて、水上安全法救助員I養成講習を開催しました。今回は初めて高知県警察本部機動隊庁舎を会場として実施し、受講者の皆さんに心肺蘇生法をはじめ、水難事故の防止や溺れた方の救助方法などについて学んでいただきました。

また、8月29日(土)、30日(日)にはヤ・シィパークで自然水域における救助技術を学ぶことのできる水上安全法救助員II養成講習も実施いたしました。



講習の詳細・お申込みについては
ホームページからお願いします。

アクセスはこちら ▶





令和8年度 夏期トレセンを開催！

今年度も7月31日から8月2日にかけて、国立室戸青少年自然の家でリーダーシップ・トレーニング・センター(トレセン)を開催しました。

トレセンでは、「すべてに注意深くする」「自分で考え行動する」「みんなで考え決定する」「自分の良さを生かす」という4つの目標の実践を目指し、さまざまなプログラムを行っています。

今年度は、高知県内11校から54名の児童・生徒と、さまざまな学校から9名の指導者が参加しました。例年より初参加のメンバーが多く、トレセンの目玉である貿易ゲームやフィールドワークなどで大いに盛り上がりました。来年度も、たくさんの仲間とともににぎやかなトレセンが開催できることを楽しみにしています。

貿易ゲーム



参加者の感想

普段の学校生活では先頭に立つのが苦手だけど、トレセンでは自分の事を周りのメンバーが信頼し任せてくれたから上手にまとめる事ができた。自分に自信がもてた。



トレセンではみんなで協力し、楽しく活動できる事ばかりだったからか、いろいろな人と仲良くなることができました。



今までは失敗を恐れて挑戦しない事がよくあったので、これからはトレセンで学んだことを活かし、どんどん新しいことに挑戦していきたいと思った。



自分が気づけていなかった部分を他のメンバーが気づいてフォローしてくれ、お互い助け合いながら活動できた事が良かった。



自由交歓



野外炊事



フィールドワーク



奉仕団紹介

奉仕団の紹介

土佐市赤十字奉仕団

土佐市は県の中央に位置する海に面した地域と、その北に山を越えた地域があり、市の東側には清流仁淀川が流れています。海あり、山あり、川ありの自然豊かな町です。土佐市赤十字奉仕団は宇佐分団、新居分団の二分団で構成されています。南海トラフ地震等がおこると津波がすぐ押し寄せるところなので、継続して防災に力を入れています。

奉仕団の主な活動

土佐市赤十字奉仕団では、土佐市主催の長寿イベントや土佐市内の観光交流施設にて災害食体験を実施し、災害時にも十分なたんぱく質・炭水化物が取れるように、ポリ袋でトマトツナパスタを作り試食を提供。被災時の混乱等で物資が満足に届かないことや、水が不足し洗いができないことを想定した炊き出し訓練の様子を来場された方々に見ていただきました。また高知県支部も参加した土佐市主催の防災イベントにて、子ども救護服の着用体験に参加し、日赤や赤十字奉仕団を広報しています。



活動資金ご協力者一覧

2026年1月～6月までに、5万円以上のご寄付をいただき、掲載について、ご了承をいただいた方を掲載しています。

●個人(氏名50音順)

氏 原 榮 一 様
河 内 百合子 様
中 平 博 章 様

●法人・団体(市町村別、法人・団体名50音順)

・高知市

きもの処公文 様
高知龍馬マラソン実行委員会 様
高知信用金庫 様
公益財団法人 高知県建設技術公社 様
株式会社 四国銀行 様
株式会社 轟組 様
有限会社 永野設備 様
日本生命保険相互会社 高知支社 様
若松クレーン 株式会社 様

・南国市

有限会社 アールビジネスホテル 様
高知空港ビル 株式会社 様
株式会社 丸富運送 様

・香美市

株式会社 三谷ミート 様

・須崎市

株式会社 カネエイ 様
株式会社 須崎青果 様

・土佐清水市

足摺環境衛生 株式会社 様

・高岡郡

有限会社 福原鉄工 様

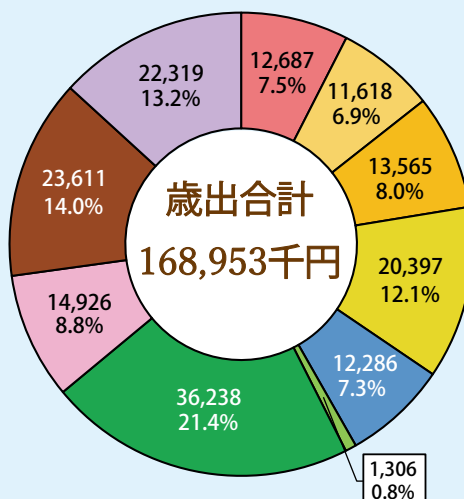
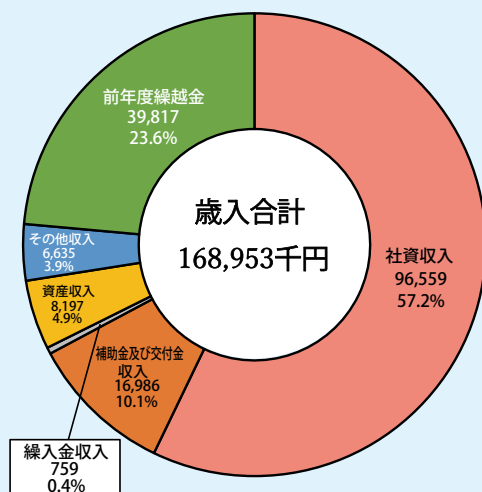


日本赤十字社は、「いのちと健康を守る」様々な活動に取り組んでいます。
その活動を支えているのは、みなさまからお寄せいただく「活動資金」です。
「活動資金」へのご支援ご協力をお願いいたします。



▲赤十字活動へのご支援をお願いいたします。

令和7年度 高知県支部 一般会計決算概要



歳出(円グラフ)の詳細訳

- 災害救援活動や物資の備蓄に
- 救急法等の普及に
- 赤十字奉仕団、青少年赤十字の活動に
- 赤十字思想を広げるために(広報活動など)
- 地域での赤十字活動に
- 資産管理のために
- 支部や赤十字施設の管理運営のために
- 国際活動・本社事業費に
- 災害対策等への備え
- 来年度以降の事業に備えて

CKDサポート外来のご案内

慢性腎臓病(CKD)の患者さんに対して、CKDサポートチームを設置し、病期分類、食塩制限及び蛋白制限等の食事指導、運動指導、生活習慣に関する療養指導を個別に実施いたします。かかりつけ医の先生と連携を図りながら患者さんの透析予防に努めていきたいと思ひます。

対象者 慢性腎臓病と診断された方

検査・治療法の特徴

専門的な知識・技術を持つスタッフにより、栄養指導・療養指導を行います。必要に応じて3泊4日の慢性腎臓病教育入院を行います。検査の結果をふまえ、腎臓病専門医による、治療方針等のご提案をいたします。かかりつけ医の先生と連携しながら、当院でもCKDサポート外来を通じて継続治療のお手伝ひを致します。

診療時間・予約枠

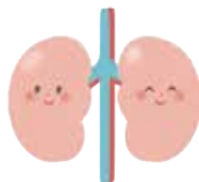
診療日：毎月第1・第3金曜日

診療枠：予約制 最大3枠まで(13:00、13:30、14:00)

所要時間：1人当たり2時間程度

診察費用：3割負担で6,000円程度(診療内容により前後します)

入院費用：3割負担で7万5,000円程度



高知赤十字病院 広報誌
「こうちクロス」7月号でも
特集しています。
そちらもぜひご覧ください。



乳腺センターのご案内

乳腺センターとは

乳腺にかかわる診療を乳腺センターに属するスタッフが必要に応じて積極的にに関わり、患者さんを中心としたチーム医療を提供する組織です。

しっかりサポート

患者さんやご家族が安心して治療に臨めるように、がん看護専門看護師や医療ソーシャルワーカーが面談を実施し、治療に関する不安や療養生活、社会制度などについても丁寧にサポートしていきます。

また、がん相談や患者さん同士の交流の場として、がん体験のあるピア・サポーターさんと「がんサロン」も行っています。

チームで支える

多職種が連携し、診断から治療後・術後のフォローアップ・社会復帰支援まで、チーム医療による包括的な診療を行っています。

女性病棟で安心を

入院病棟は、患者さんと看護師もすべて女性です。マンモグラフィー検査・麻酔看護・リハビリテーションについても、原則女性スタッフが対応しています。女性の患者さんが、安心して療養できる環境となっています。



**ご予約はかかりつけ医を
通じておとりください**

令和8年
7月25日(土)

高校生ボランティアの皆さんに 献血の呼びかけにご協力いただきました!

7月25日(土)、イオンモール高知の献血会場にて、県内の高校生ボランティアの皆さんによる献血の呼びかけ活動を実施しました。

高知県ボランティア・NPOセンターが実施する「夏のボランティア体験キャンペーン」(「ナツボラ」)より応募いただいた20名のボランティアさんが、交代で呼びかけにチャレンジ。当日の献血目標人数は50名のところ、おかげさまで目標を上回る57名の方にご協力いただけました!



呼びかけをする中で、ボランティアさんからは「通りがかる方に声をかけても、献血への協力にはつながらないことも多く、難しかった」との声も聞かれましたが、皆さん一生懸命献血のPRをしてくださいました。

今回のボランティア体験で献血に興味を持っていただき、献血の輪が広がっていくきっかけになればと思います。

今回ご協力いただいた、高知東高等学校・春野高等学校・土佐女子高等学校の皆さん、ありがとうございました!



画面で献血の受付ができます!

登録・ダウンロードはこちら⇒



令和8年1月から、献血受付時は「ラブラッド」アプリまたはWeb版トップ画面の提示をお願いします。これにより、従来の献血カードを持ち歩く必要がなくなりました。

【ラブラッド】



ラブラッドでは、
・献血でポイントが貯まる
・事前予約ができる
・問診回答を事前に入力できる
・検査結果をスマホ上で確認できる
など便利な機能をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

【献血カード】



高知県内で献血ができる場所

献血バス

- 400mL全血献血のみ受付しています。
- スケジュールは高知県赤十字血液センター公式HPで掲載しています。



こちらの二次元
コードから
アクセス!

献血ルーム『ハートピアやまもも』

- 400mL(200mL)全血献血、成分献血を受付しています。

※200mL献血については、医療機関での使用量に限りがあるため、献血が初めての若年層(主に10~20代)の方限定でご協力をお願いしております。



● 受付時間

【成分献血】9:00~12:30 13:30~15:45

【全血献血】9:00~12:30 13:30~16:45

なお、受付状況によりお待たせする場合がございます。ご了承ください。

● 定休日 なし

(年末年始及び大型連休の一部、または、悪天候の影響などにより、お休みさせていただく場合がございます)

〒780-0870 高知市本町1丁目1-3 朝日生命高知本町ビル2階

Information

高知県ご当地ハートラちゃんが誕生しました！

日本赤十字社は令和9年に創立150周年を迎えます。
これを記念して、日赤公式キャラクター「ハートラちゃん」に各都道府県の特徴を表現した「全国ご当地ハートラちゃん」が誕生しました。高知県では、高知の魅力を広く発信するため、「よさこい」をモチーフにした「よさこいハートラちゃん」が誕生しました。
明るく元気な性格が特徴で、高知の自然や文化、人々の温かさを多くの方に伝えるため、地域のイベントや広報活動などで活躍します。また、全国のご当地ハートラちゃんとともに、各地域の魅力や日赤の取り組みを発信していきます。

よさこいハートラちゃん



プレゼントクイズ

今号の記事を読んでクイズに挑戦しよう！

Q. 2026(令和8)年、日本赤十字社の講習事業は何周年を迎えるでしょうか。

- ① 50周年 ② 100周年 ③ 150周年

※答えは今号の記事の中にあります！

締切

令和9年3月31日(水)



正解者の中から抽選で10名様に、
クリアファイルとハートラちゃんグッズを
プレゼント！

当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

※応募者の個人情報は、プレゼント発送および広報誌作成の参考のために使用し、それ以外の目的には使用しません。

●応募方法

- ・メール somu@kochi.jrc.or.jp
- ・はがき
〒780-0850
高知市丸ノ内1-7-45
総合あんしんセンター1 階
日本赤十字社高知県支部 あて

●回答内容

- ① お名前、② ご住所、③ ご年齢、
- ④ 広報誌「ふれあい」の入手場所、
- ⑤ 今号の感想
(関心のあった記事、今後取り上げてほしい内容など)、
- ⑥ クイズの答え

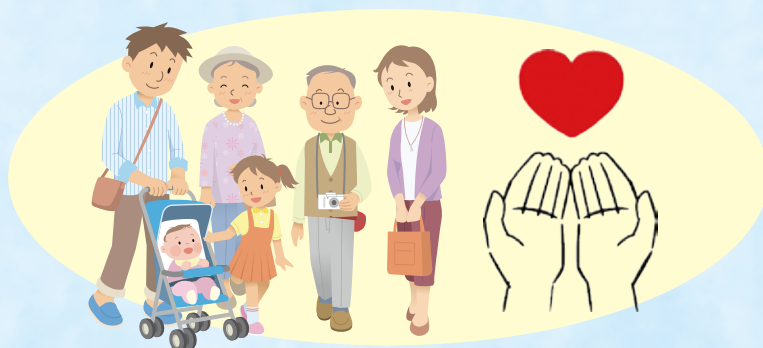
抽選で
10名様に
プレゼント！



遺言・相続財産・お香典でのご協力について

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出を多くいただいております。

日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。



お問い合わせ 高知県支部総務課(088-872-6295)までお電話ください。

